

議会だより

No.159

令和2年4月24日発行

2020 APRIL



雪まつり開催を祝う福餅まき

P6に関連記事

分かりやすく伝える誌面に
なっていますか？



只見町議会中継は、只見町議会
ホームページからも視聴できます。
←議会中継へ

道の駅建設 駅前周辺に 2

Uターン看護師へ給付金..... 4

一般質問・10名が町政をたず 9

只見地区の活性化へ

3月 会議

1

道の駅基本計画策定事業

1000万円

只見駅前周辺に建設予定の道の駅の基本計画を策定する。立地の計画、運営の方法、収支の見通しなどを検討する。(前年度の繰越事業)



駅前庁舎周辺

2

民具収蔵庫建設事業

3億700万円

本年度、2か年目となり本体工事の他外構の設計等が含まれる。財源は国の補助金及び起債などが充てられる。



民具収蔵庫建設工事現場

4

湯ら里基本計画策定事業

900万円

国道289号八十里越開通を見据え、交流人口増を目指すため、湯ら里の宿泊規模を検討する。



湯ら里

3

小林集落用水路他改修工事

6600万円

現在坂田地区から引いている小林集落農業用水路の老朽化を解消し、集落営農を支援する。



坂田から小林へ延びる水路

3月会議が3月3日から13日まで開催されました。令和2年度の予算は、特別委員会による審査が行なわれ、付託された予算案すべて意見を付し原案の通り可決されました。一般会計は昨年度に引き続き民具収蔵庫新築工事に加え小学校校体育館改修工事などによって教育費が大きく伸び、特別会計では朝日診療所の予算に議論が集中しました。

八十里越開通に向けて

道の駅建設 駅前周辺に

6

林道災害復旧工事

8200万円

大雨で被災した林道改良を行なう。(黒谷線、小川沢線、かしこ岐線、仮安沢線、仲田線)



被災した林道黒谷線

5

明和小学校 体育館修繕工事

2110万円

老朽化で雨漏りする体育館屋根の修繕工事を行なう。



明和小学校体育館

予算特別委員会意見要約

- ①職員の過重労働の実態が否めない。働く意欲や士気に関わる極めて重要な課題となっている。職員の定数確保に積極的に努められたい。
- ②政策的補助金は目的、公共性、効果など充分審査する必要があるため、事前の委員会予備審査を含め十分な対応を望む。
- ③新型コロナウイルス対策は町独自の対応が遅れている。町民の予防対策の周知徹底、今後予想される町経済への影響を調査し早急に対策すべきである。

令和2年度各会計予算審議賛否

会計名	賛 否									
	酒井	佐藤	鈴木(征)	目黒(道)	大塚	中野	目黒(仁)	藤田	鈴木(好)	山岸
一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
国民健康保険施設特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
介護保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
介護老人保健施設特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域包括支援センター特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
簡易水道特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
集落排水事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
朝日財産区特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

予算特別委員会

質疑応答

U・I・ターニン看護師へ給付金

新規創設

個人町民税など前年増

①町税

町税が増える要因は。

前年比600万円増。個人町

民税、固定資産税も大規模資産が伸びている。また一般の新築も増え増額を見込んだ。

③特別職の給与

1463万円

予算は2名分だ。副町長を置く予

定はあるか。

近い将来置きたい。

⑤空家対策の推進

空家対策の進行状況は。

物件の選定はすでに終わっている。協議会と確認しながら進めたい。

が多いが今後の運営に支障はないのか。

3歳未満児の数が増えれば職員増を検討する。

現在は保健福祉課が窓口で対応している。

検討したい。

今後、町内経済に影響が出る、

対策は。

プレミアム商品券、公共事業の

前倒し等行なう。他、町内企業の情報を収集している。国の特別措置法に順じ対策を講じたい。

何のために出資するのか。道の

駅商品づくりに活用するのか。

J Aの子会社統合から外れたため、町が増資し筆頭株主として雇用を守っていく。今後連携して商品づくりをしていく。

②地方交付税

地方交付税増額見込みの要因は。

前年の実績を踏まえて可能な限りの想定をした。優良債の交付税算入分もある。

事業の目的は。

看護師・保健師の確保と定住促進のため、最低保障として100万円を交付するもの。

④U・I・ターニン有資格者等

人材確保推進給付金1000万円

看護師・保健師の確保と定住促進のため、最低保障として100万円を交付するもの。

⑥保育所職員

会計年度任用職員(旧臨時職員)

新型コロナウイルス感染症
新型コロナ、町民の相談窓口は。

救急医療体制
1人暮らしの救急搬送、帰路の確保は。

⑧救急医療体制

基本は公共交通だが、身内がないような場合は町で

活用し効率的な捕獲を目指す。

⑩鳥獣被害対策

本年の駆除目標は。

ニホンザル80頭他、ドローンを



救急搬送後の帰路が課題

活用し効率的な捕獲を目指す。

活用し効率的な捕獲を目指す。



見守り隊いつもありがとう

⑪ 交流施設基本計画

問 湯ら里の基本計画、増築か。

答 既存施設の改修も検討したが、増築の方針で検討する。

⑫ 若者定住住宅

問 入居制限と宅地政策は。

答 入居から5年以内だ。その後は空家バンク等を活用し定住してもらいたい。今後は空き地バンクの

創設も検討する。

⑬ 除雪オペレーター

問 育成計画は。

答 八十里越開通を見据え、今増員しないと間に合わない。昨年度育成支援の事業実績は1件。

⑭ 小学校のあり方検討会

問 統合も含めた検討会か。

答

あり方検討会は統合ありきではない。町民の声を聞く機会にしたい。

⑮ 映画「峠」を契機とした地域振興事業委託料

問 上映会の開催を。

答 ご意見をいただいている。実現に向け努力する。

⑯ 職員定数

問 正規職員と臨時職員の人数に差がある。

答 想定どおりの職員が集まらない。格差を無くし雇用の確保に努めたい。

⑰ 職員人事

問 職員の中途退職が目立つ。働く意識改革は。

答 近年、災害復旧対応等で職員の負担増となっている。今後より士気の向上に努めたい。

⑱ 医療人材不足

問 朝日診療所の医師確保を。

答 週3回派遣医師による代診を想定しているが、週4回の可能性もある。現在、協議中。

補正
予算

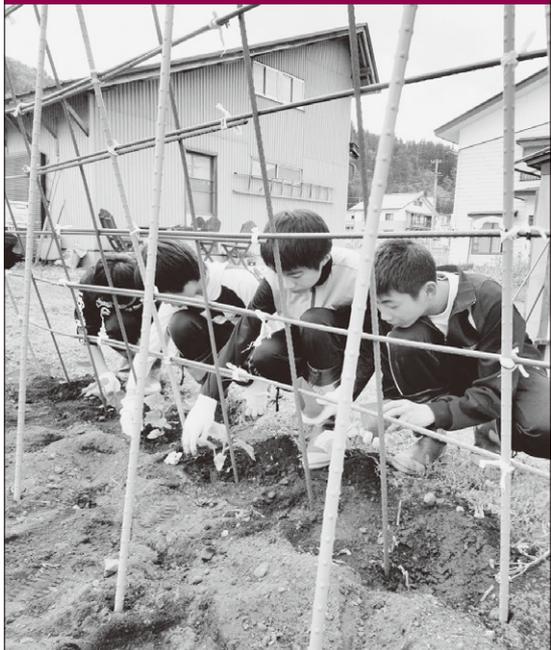
自然災害などに
損失補てん



田子倉遊覧船

記録的な浅雪のためリフト営業ができなかった只見スキー場に対しての損失補てんとして500万円、新型コロナウイルス感染症によるキャンセルが相次いだ季の郷湯ら里に対し1090万円、台風19号の発生により桟橋が壊れ遊覧船の営業ができなくなった田子倉湖遊覧船事業に対し137万円の補助金を支給することを議決した。

経済文教常任委員会



コロナの影響が出ている農家民泊

● 浅雪・コロナ影響調査と対策を

過去に経験したことのないほどの浅雪や、新型コロナウイルス感染症拡大により、町内の経済活動に多大な影響が出ている。これらの影響の実態を調査し、スピード感を持った支援策の検討を要請した。

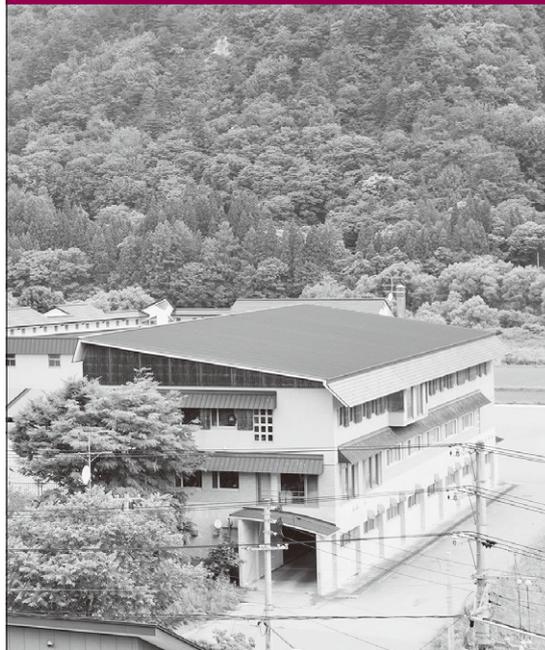
なお、町内消費の刺激策として、町外の消

費者も対象に含めたプレミアム商品券の発行期間の前倒しと追加発行の検討もしていく報告があった。

委員会としては、積極的、大胆な様々な支援策の実施を求めた。

委員会活動

総務厚生常任委員会



医療スタッフの確保が待たれる朝日診療所

● 朝日診療所スタッフ確保難航

朝日診療所の医療スタッフの確保も先が見えない。町民は4月以降の医療体制に大きな関心を寄せている。

令和2年度からの会計年度任用職員制度について協議した。4月から従来の臨時職員がこの制度に1本化される。年金等も整備され

るが、総人件費の伸びが心配な面もある。



表紙の写真

雪まつり開催を祝う福餅まき

令和2年は、10年に一度の浅雪と言われ町の経済活動にも大きな影響がありました。

2月8日に開会した冬の一大イベント第48回只見ふるさとの雪まつりも浅雪と好天続きで開催が危ぶまれましたが、開会式の前日の降雪で本来の雪景色の中、盛大に開会しました。来賓による餅まきを一枚。スタッフ一同に感謝です。



議長動静



福島県も地方創生で整備を支援している
亀岡スポーツパーク

1月9日 知事年始懇談会にお招きいただく
内堀知事との夕食会に招待いただき、只見線や八十里越国道開通後の振興策が話題となる。地方創生事業により県内唯一のサンドバレーなど、スポーツパーク計画に対する県建設事務所の周辺整備の支援にお礼を申し上げる。(知事現地視察済)
1月20日 議会全員で医師、看護師の確保を要請
朝日診療所の4月から常勤医師1名削減の緊急事態にあたり、議員全員で福島医大の葛西教授と面談し、医師と看護師の確保について要請しました。
1月25日 みやぎ会津会で只見町をPR
仙台市で開催された「みやぎ会津会」総会に出席し、JR只見線復旧に対する支援のお礼と東北唯一のユネスコエコパーク只見町をPRしてきました。
2月20日 只見高等学校振興対策会議総会
只見高校は、地域との協働による教育活動の充実と地域を支える人づくりを目指し、地域協働推進校の位置づけとして、令和2年度の生徒応募状況や山村留学生の認定等、報告されました。
2月26日 朝日診療所の常勤医師増員を要請
朝日診療所医師確保対策、県福祉部長に町長と議長で医師の必要性や看護師の不足による地域医療に及ぼす影響を説明して県の支援をお願いしました。



3月会議で議長より表彰状が伝達されました。

広域議会

南会津地方広域市町村圏組合 負担金1億3600万円減

南会津地方広域市町村圏組合議会

令和2年度一般会計
予算は、総額12億4720万円。ふるさと市町村圏事業特別会計予算他、議案7件全て原案通り議決した。只見

南会津地方環境衛生組合議会

令和2年度一般会計

町の負担金は、新消防庁舎建設が完了したため、前年比1億3681万円減の2億5530万円である。

予算は、前年度比2125万円増の10億355万円。只見町の分担金は、し尿処理費などが減額、火葬費とごみ処理費が増額で前年比226万円増の1億2753万円である。



暮らしを支える消防署

表彰

鈴木征議員
自治功労者表彰

2月6日に開催された全国町村議会議長会定期総会において、町村議会議員を27年以上在職された議員として、鈴木征議員が表彰され、



ブナりん

教えて! 議会のこと

Vol.23



アカシヨウちゃん

『委員会制度』ってなあに?



イワっぺ

只見町キャラクター ©Tadami

みんなに代わって只見町のキャラクターたちが聞いてくれました。



ブナりん 議会っていういろんな問題を話し合っているけど、いっぱいあって大変そうだね。

議長 たくさんの課題があるから正直、大変なんだ。でもあらかじめ委員会で審議しているから効率的なんだよ。



アカシヨウちゃん 議会の委員会って? ぼくは給食委員会!

議長 そうだね、学校の委員会とも似ているね。議会の委員会も分野ごとに分かれているんだよ。

イワっぺ どんな委員会があるの?

議長 観光、農業、商業、教育などを担当する経済文教常任委員会。福祉、医療、職員の働き方、などを担当する総務厚生常任委員会。議会だよりの編集や議会報告会の運営などを担当する広報広聴常任委員会。議会の運営を担当する議会運営委員会があるんだ。

ブナりん 分担できるならいいよね! でも全員で相談したりすることはないの?

議長 確かに全員で協議が必要な場合もあるんだ。そんな時は特別委員会という委員会を作ってみんなで議論することもあるんだよ。

アカシヨウちゃん そうなのか。ぼくは給食委員会だからカレーの日をもっと増やしたいな!

イワっぺ ずるいぞ! 給食の献立は特別委員会で決めよう!

議長 まあまあ、みんなで仲良く決めようね。



只見町議会中継は、
只見町議会ホームページから
視聴できます。





一般質問

- **藤田 力**10
役場庁舎をいつ建てるのか
- **酒井 右一**11
診療所医師なぜ2名になるのか
- **大塚純一郎**12
町長が目指す10年後の町の姿は
- **目黒 仁也**13
いま役場建設は優先事業か
- **鈴木 征**14
道の駅現在の進捗状況は
- **鈴木 好行**15
観光の目玉として考える場所は
- **佐藤 孝義**16
任期1年を切った町長の進退は
- **中野 大徳**17
診療所常勤医師2名体制の影響は
- **山岸 国夫**18
町主導で買い物支援体制構築を
- **目黒 道人**19
人口増政策、助産院の開設を

町政を問う

町を想い10名が

一般質問とは

議員が行政全般(役場の仕事全般)に対して、方針をただしたり政策の提言などを行うことです。

役場庁舎をいつ建てるのか

答 いつになるか明確に示せない



ふじ 藤田 ちから 議員

問 現在、役場庁舎は駅前と町下に分散しており、町民からは「どっちに行ったらいいか分からない」と不評の声を聞く。町外から来られる観光客やお客様から場所が分かりにくいと悪評を越して同情の声さえ聞かれる。暫定庁舎で働く職員の評価も良くないと思う。

私は、安全のために暫定移転には賛成した。工事が完成しても、振興計画や予算には建設計画は何も記載されな

い。役場庁舎をいつ建てるのか。

答 国道289号やJR只見線の再開通が目前に迫っている今、道の駅や湯ら里整備の大規模事業を推進しなければならぬ。何年度に設計ということを示せない。

問 町の財政の中で、役場庁舎建設に充てられる基金がいくらあるのか。

答 平成27年当時、工事費が14億円、その時財政調整基金は11億9千万円程あったが、現在は当時より1億5千万円少なくなっている。今現在は財政調整基金と公共施設等再生整備基金を合計すると、18億5千万円余の基金残がある。



更地になった旧只見町役場庁舎跡

問 私は、計画を示せない第一の原因は、お金がないのかと思っていたが、やれば出来るかと理解した。町長は、町民の声をどう受け止めているのか。昨年9月、町民ア

ンケートの中でも13人の町民から「庁舎建設を早く」と意見があった。議会報告会でもこうした役場庁舎を早くとの意見は多い。対話型の町政を掲げる町長としてどう答えるのか。

答 まず、当面の町が大きく変わる状況に対して早急に町が対応しなければと考えている。

問 私は、分散庁舎を一カ所に集めて、町長が先頭に立って地方創生や人口減少にしっかりと対応すべきだと思う。要は、何を重点に考えるかだと思う。ところで、道の駅は進んでいるのか。

答 道の駅は当初の予定より遅れていく。令和5年を目途に完成したい。

診療所医師 なぜ2名になるのか

答 実情を説明したが人事異動のため

問 新年度以降の朝日診療所の医療体制はどうなるのか。

答 新年度は医師1名減り、2名の医師となる。看護師は正職員と会計年度任用職員など合わせて15名となる。歯科については歯科医師(委託)と衛生師など4名になる。

問 町長就任以前は医師数が4名だった。なぜ2名になったのか。

平成30年の「診療所調査特別委員会」で、診療所がこの奥会津地域で担う医療のあるべき姿を示し議決した。町長は県人事担当部署に対し、朝日診療所の

あるべき姿や将来計画をよく説明し、県も理解した上での医師引き揚げなのか。

答 県の医療計画の中での医師の人事異動だ。只見町の実情はよく説明した。

問 医師2名だと相当な激務になる。診療所閉鎖と言う憂き目にあうかもしれない。救急、外来、入院、そして近隣の各施設の医療など、とても対応できない。

答 医師2名の昼夜連続勤務は難しい。入院や救急は制限せざるを得ない。

問 医師と歯科医師は同じ診療所

あるべき姿や将来計画をよく説明し、県も理解した上での医師引き揚げなのか。

答 県の医療計画の中での医師の人事異動だ。只見町の実情はよく説明した。

問 医師2名だと相当な激務になる。診療所閉鎖と言う憂き目にあうかもしれない。救急、外来、入院、そして近隣の各施設の医療など、とても対応できない。

答 医師2名の昼夜連続勤務は難しい。入院や救急は制限せざるを得ない。

問 医師と歯科医師は同じ診療所

あるべき姿や将来計画をよく説明し、県も理解した上での医師引き揚げなのか。

医師ながら、歯科医師のみが個人委託契約となっている。また、医師と歯科医師の雇用・労働形態が違う。歯科医師には町が源泉徴収票を交付していると聞か、この理由は何か。

答 歯科医師と協議をして、これまで委託契約を継続している。これは過去からの経過でそうしている。源泉徴収票の交付はこれまでの継続でやっている。

問 歯科医師は、このまま委託契約で働かれるのか、または町職員として働かれるのか、両者はいつでも協議できるか。

答 原則的には契約前に協議をする。議論があればその都度協議する。

問 医師と歯科医師は同じ診療所

あるべき姿や将来計画をよく説明し、県も理解した上での医師引き揚げなのか。

答 県の医療計画の中での医師の人事異動だ。只見町の実情はよく説明した。

問 医師2名だと相当な激務になる。診療所閉鎖と言う憂き目にあうかもしれない。救急、外来、入院、そして近隣の各施設の医療など、とても対応できない。

答 医師2名の昼夜連続勤務は難しい。入院や救急は制限せざるを得ない。

問 医師と歯科医師は同じ診療所

あるべき姿や将来計画をよく説明し、県も理解した上での医師引き揚げなのか。

さか い ゆう いち
酒井右一 議員



診察をする若山所長

町長が目指す 10年後の町の姿は

答 まずは生産年齢人口の増加を



おおつかじゅんいちろう
大塚純一郎 議員

問 少子過疎高齢化に歯止めがかからない只見町の現状で、当局と議会で様々な政策議論をしているが、なかなか実現には至っていないと感じる。町長が目指す10年後の只見町の姿はどの様なものなのか。今後の町の人口推計から、産業振興の状態、農業の姿、観光誘客、教育環境、医療福祉・介護の姿について、明確かつ具体的に、示して頂きたい。

答 10年後、2030年の只見町の人口推計は3,245人。生産年齢人口の増加に向けた取り組みが重要であり、特に20代から40代の若い世代の移住、定住、還流対策に積極的に取組み、人口減少速度を和らげたい。

問 令和5年に国道越道路が開通すると、只見町から三条市までの距離は52kmで、入叶津から只見の中心地に「只見トンネル」でショートカットすると5.2km短縮できる。つまり47kmになり45分位で行ける。また、只見町から新潟市までの距離は約80km〜85km位だ。2時間かからないで100万人の経済圏に行ける様になる。これらへの対応策は。



令和5年の開通が待たれる国道289号線（叶津地区）

問 国土交通省の試算で国道289号八十里越道路の開通後の年間交通量は50万台、一日にして1,300台になるそうだ。早急に、受入れ態勢の整備促進が求められるという。「国道289号八十里越道路」の開通は、閉塞感一杯の只見町の最後のビックチャンスだと思う。将来を見据えた中心市街地、駅前

答 UIターン者の目標を10年間で140人に設定してあらゆる分野で積極的な政策を展開していきたい。

問 国土交通省の試算で国道289号八十里越道路の開通後の年間交通量は50万台、一日にして1,300台になるそうだ。早急に、受入れ態勢の整備促進が求められるという。「国道289号八十里越道路」の開通は、閉塞感一杯の只見町の最後のビックチャンスだと思う。将来を見据えた中心市街地、駅前

答 再開発計画は、町民みんなと一緒に話し合っ、アイデアを出し合っスピード感を持って取り組んで頂きたい。

問 取り組むべき課題が山積する状況で、積極的な事業展開をしていきたいと思います。

答 再開発計画は、町民みんなと一緒に話し合っ、アイデアを出し合っスピード感を持って取り組んで頂きたい。

問 取り組むべき課題が山積する状況で、積極的な事業展開をしていきたいと思います。

いま役場建設は優先事業か

答 駅前環境整備、災害対策が急務

問 八十里越開通を見据え、玄関口

となる只見地区の活性化策が急務だ。環境整備をどの様に今後行なっていくのか。

答 J R只見駅周辺

に道の駅の整備を計画している。また、只見駅周辺から赤沢地区にかけては場整備事業で農地の適正管理を図っていく。

問 人口減少に歯止めがかからない

中、只見地区に役場庁舎建設の声がある。しかし、只見地区は八十里開通という千載一遇

のチャンスを活かした新しい町づくりが優先だ。商業施設等の整備を急ぎ、新たな商業地域として再生を目指す。町長にこの地区における優

先事業をもう一度確認したい。

答 まず、只見線再

開通、駅前周辺の環境整備、土地改良事業による農地再生と景観対策、また、災害対策に住民の興味が高い。堆砂処理と合わせて只見川護岸対策が急務と考えている。



議員 目黒仁也



道の駅と併せ、今後拠点整備が急がれる亀岡スポーツパーク

叶津・只見間のトンネル協議を

答 担当委員会と十分協議する

問 まずは、トンネルを必要とする

強い根拠を県に示して道路計画に挙げてもらうのが第一段階だ。その根拠が「道の駅基本計画」になる。施工年次は別にして、県に町の整備構想を示して場所の決定だけは急ぐべきだ。

答 現在の県の用地

交渉に影響が無ような取り組みなら問題はない。八十里越開通後の交通量を見ながら検討したいという県の回答も頂いている。

問 議会の議決を経

た「道の駅基本計画」は、住民の意思であり県へ示す強い根拠となる。道の駅基本計画づくりと同時にトンネル化の事前協議を県と行うべきだ。

答 担当委員会と十分協議して進め

たい。

問 只見駅前周辺に道の駅を整備されるのは、トンネルを想定された場所か。

答 只見トンネルを見据えていては整備が遅れる。まずは道の駅を整備して、その後誘導していく考え

道の駅 現在の進捗状況は



議員 鈴木 征 すすむ

答 令和5年度完成を目標に進める

問 道の駅整備については、これまで一般質問で質問しているが、なかなか中身が見えてこない。現在までの検討状況は。

答 町内飲食店や宿泊施設への聞き取り調査と、道の駅基本計画の策定業務を支援いただく委託業者の選定を公募型プロポーザル方式により行なった。今後は委託業者と協議し、計画策定の工程表、施設規模やレイアウトの概要を作成し、議会に示したい。また、



道の駅との連携が期待される只見特産

問 道の駅検討会を立ち上げ、町民や有識者の意見をいただきながら基本計画を策定していく。運営母体となる事業者の検討や駅長候補者の募集なども検討を進める。

答 飲食店・宿泊施設の調査結果は。また、その結果を道の駅計画にどのように反映させるのか。

問 基本計画策定の工程表は。施設規模やレイアウト等の概要は。道の駅の場合は具体的にどこか。

答 令和5年には完成したいというメニュー等の聞き取りを行ない、現在とりまとめをしているところだ。今後、道の駅での提供に繋げたい。

問 道の駅検討会は、どのような組織を考えているのか。

答 国土交通省や県の道路関係の方。

問 道は。国道289号開通までにオープンできる見込みは。

答 道の駅計画策定はこれからだが、今後スピード取り組んでいき、最終的には令和5年度完成を目標として進めていきたい。

役場庁舎整備の見通しは

答 道の駅等の大規模事業が先

問 新しい役場庁舎整備の見通しは。

答 国道289号八十里越開通やJ

R只見線再開通が目前に迫り、まずは道の駅や湯ら里整備等の大規模事業が先で、具体的な見通しを示せない。

他に只見町の行財政運営についても質問した。

観光の目玉として 考える場所は

答 豊かな自然環境だ

問 観光地として成
功するためには、
どこにも負けない尖り
が必要だ。観光の目玉
として一番に考えてい
る場所はどこか。

答 豊かな自然環境
をPRすること
が一番と考える。体験
型観光や森の散策など、
ニーズに合わせたメニ

ユーを提供していき
たい。

問 場所はどこか、
と尋ねている。

具体的な場所はあるか。

答 それぞれの場所
に季節に応じた
形の自然があるので、
四季を通じて誘客を求
めていく。

問 同様に一番に考
えている「食」は
何か、またPRや提供
の方法はどのように考
えているか。

答 米をブランド化
し、提供してい
きたい。現在東京でお
むすびや米粉を使った
イワナの唐揚げなどを

提供し、PRしている。

問 只見ならではの
特産品の開発に
取り組むつもりはない
か。

答 只見という名を
売りたいと考え
ている。自慢できるも
のを内部議論をしながら、
決めていきたい。

問 若者定住には子
育てしやすい環
境づくりが大切だ。昨
年も質問したが、保育
料の完全無料化を町独
自に検討する考えはあ
るか。

答 今年度は施設の
規模や、保育士
の関係でできなかった。
来年度以降はその点は
クリアできるので、実
情をつかみながら対応
していきたい。

問 町に残って親の
面倒をみている
人への政策が手薄では
ないのか。

答 国の制度で決め
られたルールに
沿って実施しているの
で、理解願いたい。

問 例えば、町内に
家を建てて、親
と別居している場合は
除雪の補助が出る。同

答 同一世帯と分離
世帯で国の制度
に矛盾を感じる時が
ある。町単独では難し
いので国に要望してい
きたい。



明和保育所満了式



鈴木好行 議員

保育料を 完全無料化に

答 令和2年度以降、対応したい

任期1年を切った 町長の進退は

答 2期目に向け取り組んでいく



さとう たかよし 議員
佐藤孝義

問

任期1年を切った町長の進退は、1期目の最後の仕上げとして、何を今年されるのか。

答

令和2年度施政方針に基づく事業、新たに課題となっている新型コロナウイルス対策について取り組んでいく。

問

2期目を目指す考えがある場合、今度はどういう政策をもって臨まれるのか。

答

施政方針に掲げた各種事業等については、継続性があ

って初めて取り組むことにより成功するものと理解している。大きな課題として取り上げた、診療所の安定した運営体制の確立に向けて努力する。国道28

9号八十里越の開通により大きな変化が生まれる。また、只見線再開通に向け、そのいろんな形の対策が必要になってくる。そういった対策を基本に、自立し、持続可能なまちづくりを目指して、2期目に向け取り組んでいく。

問

2期目も継続する結論で理解した。町長の答弁は、夢がない答弁で物足りない。議員の質問に対して議員以上の夢を語ってほしいと思っていた

が、町長の答弁はできない言い訳の答弁に感じた。もっと、本当に大きい意味での答弁に

これからしてもらえないか。

答

私の発言に夢がないという言葉。私としては激励とらせていただく。この後、そういったところを努力しながらしっかりと取り組んでいきたい。

問

最近、職員が辞める問題がある。どこかに問題があるのではないか。20年近く勤めた中堅職員が退職している。町長はどう考えているのか。

答

それぞれ職員の事情による。内部的にも人事担当課長

を中心に、いろんな職員との議論をして、その退職等について、留意しながら努めてきたが、結果的に表面に出てきたことについては残念でならない。今後、内部でも検討し、その対策に取り組んでいきたい。



昭和46年8月29日、小出へ向かうはじめての国鉄只見線



なか の たか のり
中野大徳 議員

診療所常勤医師 2名体制の影響は

答 夜間診療の制限を検討している

問 朝日診療所はこの地域で唯一の医療機関であり重要な役割を担っている。新年度から常勤医師2名になるとの報告を受けたが、外来患者、入院患者、救急体制においてどのような影響が生じるのかを問う。

答 率直に申し上げて、非常に厳しい状況である。常勤医師2名で現在の運営を続けることは医師の身体的、精神的な負担が大きすぎる。入院制限での対応を考えたが、医師の健康維持を最優先に考え、夜間診療について制限させていた

問 平成30年度末、看護師の退職等により夜勤のできる看護師不足により19床ある病棟を11床に制限している。さらには中央病院からの契約も3月で打ち切りとなることについては。

答 現在、他の医療機関と看護師出向について協議を進めている。看護師の確保に努め、できるだけ病棟数を維持したい。

問 現状のまま新年度を迎えると著しい地域医療サービスの低下が生じる。医師、看護師の速やかな人材確保を。

答 医師については、診療体制が少しでも良い状態になるよう求人活動を行なうと同時に、近隣医療機関等へ代診の支援要請をお願いしている。常勤医師2名体制の中にあつて、地域医療サービスをできるだけ低下させないように考えていくので理解をお願いする。



医療サービスの低下が心配される朝日診療所

町主導で 買い物支援体制構築を

答 関係機関との議論必要



やまぎし くに お
山岸国夫議員

問

明和の生鮮食品
食料品を取扱う

店舗の閉店により、買
い物困難な町民や遠く
まで買い物に出かける
など、町民に負担がか
かっている。買い物困
難者をなくすために町
が主導し、商店とのコ
ーディネート、高齢者
の見守りなど支援体制
をとることを求める。

答

雪んこタクシー
を有効に活用し

てほしい。今後は、町
内商店も含めた買い物
支援の体制構築につい
て、社会福祉協議会及



お年寄りの食の確保に欠かせない買い物支援バス

び商工会と連携して検
討していく。

問

町としての消費
者行政がどうあ
るべきかの認識は。

答

食は経済の中で
の考え方が優先
される。支援の程度は
直接か間接にやるか十
分議論しながらやる必
要がある。

問

雪んこタクシー
利用の買い物は、

帰りの待ち時間が長く
高齢者は負担となつて
いる。社協は訪問介護
者に対応して食材の提
供をしているが、人の
配置が必要。地域おこ
し協力隊の配置や移動
販売車の購入など様々
な消費者への対応した

答

行政が求められる。
社協の中で一種
のコミュニティ
ビジネス的な部分とし
て、買い物支援、注文
書の取りまとめなど検
討されている。機材の
配置や人の確保等につ
いて、具体的な協議に

問

ついて町も一緒になつ
て検討していきたい。
社協任せでなく
町指導で対応し
ていくとの理解で良い
のか。

答

関係機関との議
論必要。

教員に変形労働 時間制の導入反対

答 導入する考えはない

問

議会は「教職員
の長時間過密労
働の解消を行うため、
国の責任で教職員定数
の抜本的な改善を行う
こと。1年単位の変形
労働時間制を学校現場
に持ち込まないこと」
の意見書を国に提出し
ている。この制度導入
の判断は、町や学校の

答

自由となっている。只
見町においては、この
制度を導入しないこと
を求める。

現段階において
導入する考えは
ない。変形労働制の導
入が、教員の労働環境
改善に有効であるとは
言えず、課題の解決に
ならない。

人口増政策、助産院の開設を

答 将来的に研究したい

問 人口減少問題は人口増によって

解決されるべきと考えますが、町長は人口を増やしたいと考えているか。

答 人口を増やしたいと考えている。人口構造の改善が重要であるため生産年齢人口の増を進めたい。

問 沖住宅の入居年数要件を見直す考えはあるか。

答 入居期限は5年以内と定めてい。ご理解いただきたく。

問 町民は3年が限度だと思ってい。3年では先の見通しが立たず若者は入居

を断念している。いつから5年になったのか。

答 原則3年、最長5年と定めている。

問 青年交流事業について、女性の参加が少ない。嫁取りではなく婿取りの視点を提案したい。

答 いいアイデア。女性の参加が多くなるよう計画したい。

問 助産師養成奨学金の利用実績を示せ。

答 昭和45年以降、現在まで利用実績はない。

問 今後、助産師を目指す人材が現れた場合、助産院を開設する用意はあるか。

答 過去には母子健康センターがあったが廃止した経過がある。現在は助産院開設の考えはない。

問 廃止の経緯は助産師の高齢化と需要減だったと聞いている。だが現在、20代の助産師は増加傾向にある。助産院での出産を望む方も一定程度いらっしゃる。助産院を設置し、人口増に挑む町の姿勢を示すことは出来ないか。只見町は小さな自治体だが小さな自治体ができる投資

答 出産にはリスクが伴い、万が一の不安もある。すぐに対応できる医療機関が近くにあるなどの環境が整っているか見極める必要があるが、将来的に研究していきたい。

問 新潟県中央病院の計画もあると聞く。前向きに検討願

答 他に「自然首都・只見」学術調査研究助成金事業についても質問した。

もあると考えるがどうか。

答 産声の方で。

問 産声の方で。

答 産声の方で。



とみちぐろめ 議員 黒道 目

ハチドリのひとつ
森が燃えていました
森の生きものたちは われ先にと 逃げて いました
でもクリキンディという名の
ハチドリだけは いったりきたり
口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは
火の上に落としていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをして いったい何になるんだ」
といって笑います
クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」
出典：「ハチドリのひとつ」 辻 信一監修 光文社刊 2005年



小さな町でも出来ることはあります

シリーズ

若者たちの目線 vol.23

只見町って
なじよだや?

只見の食と農



朝日小学校
6年 三瓶つかさ

昨年度、「只見の食と農」についての学習で、田植えや稲刈りを体験

しました。田んぼの泥は冷たくて、農家さんたちは大変な思いでお米を作っていることが分かりました。

私はお米を作ること

はできませんが、食べることはできます。そして食べることも只見の食を支えることにつながると思います。な

ぜなら、お米を作っても食べる人がいなければ、余ってしまい、むだになるからです。だからこれからもお米を大切に食べていきます。



只見町のよさを広めたい



明和小学校
6年 高橋 大

総合的な学習の時間で、只見町には「ねっか」や「南郷トマト」、

「みそ」など、有名なものがたくさんあることを学びました。人口が減っている中でも、地域の人たちが力を合わせて仕事をしたり生活したりしていることを知りました。

ねっかを見学したときに、

「学校の勉強は一つも

無駄になることはないよ」。

と教わりました。ぼくは只見町のよいところをたくさん知って、そのよさを広められる人になりたいです。

編集後記

今年の冬は降雪が少なく道路除雪関連事業と新型コロナウイルスによる感染予防で学校の休校、イベントの自粛など町民生活と町内経済に影響を与えています。明るい展望の持てる町づくりに皆さんと議会が連携して取り組んでまいります。町民の皆さん、健康に留意して過ごしてください。

「議会だより」の編集では、分かりやすい編集に努力してまいりましたが、今回の議会だよりが現在の委員会発行の最後となります。(山岸国夫委員)

発行責任者

議長 齋藤 邦夫

広報広聴常任委員会

委員長 目黒 仁也

副委員長 目黒 道人

委員 藤田 力

委員 大塚純一郎

委員 山岸 国夫

委員 鈴木 好行

発行：只見町議会広報広聴常任委員会

〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2591番地30

TEL：0241-82-5300 FAX：0241-82-5222 E-Mail：gikai@town.tadami.lg.jp